

こどものほんのリスト

ほんだな2013



大阪府立中央図書館 こども資料室

も く じ

あか えほん ・ 赤ちゃん絵本	1
えほん ・ 絵本	2
むかしばなし えほん ・ 昔話絵本	7
ちしき えほん ・ 知識絵本	8
ていがくねん む ・ 低学年向きよみもの	10
ちゅうがくねん む ・ 中学年向きよみもの	12
こうがくねん む ・ 高学年向きよみもの	17
し むかしばなし ・ 詩・昔話	22
ちしき ほん ・ 知識の本	
しゃかい 社会	24
せいぶつ かがく 生物・科学	27
ぎじゆつ さんぎょう 技術・産業	32
げいじゆつ 芸術	34
・ さくいん	35

2012年1月から12月に発行されたこどもの本は、約2,800点あります。

このリストはその中から、赤ちゃんから小学生までに、読んであげたい本、読んでほしい本を選びました。

どんな本を読んだらいいかわからない時、おもしろい本はないかなとさがす時、このリストを開いてみてください。あなたの好きな一冊が見つかるとうれしいですね。

* 本文中に使用した表紙画像については、出版社の許諾を得て掲載しています。

赤ちゃん絵本

おいしいよ



かんざわとしこ 文 ましませつこ 絵

こぐま社

2012.6

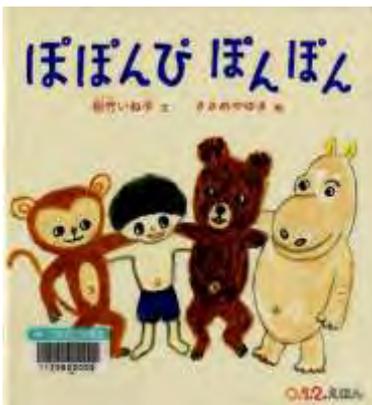
E1/5594N/マ

「きみのすきなものはなあに？」男の子が、動物たちに何の食べものが好きか、たずねます。牛はおいしい草、うさぎはにんじん、ライオンは生肉と、動物たちが自分の好きな食べものをおしえてくれます。

米粒を探すにわとりが「ここここ ここよ」というなど、ことばの楽しさも味わえます。

ぽぽんぴぽんぽん

(0.1.2.えほん)



松竹いね子 文 ささめやゆき 絵

福音館書店

2012.2

E1/5541N/サ

「おへそは どーこ？」とたずねると、たろうくんが「ここ」と答えます。つづいて、サルとクマとカバが出てきました。

「ぽぽんぴ ぽんぽん」という言葉のリズムが耳に心地よく、動物たちといっしょにおへそをさがしながら、楽しめる絵本です。

アリのおでかけ

(こども MOE のえほん)



西村敏雄 さく

白泉社

2012.5 E1/5587N/ニ

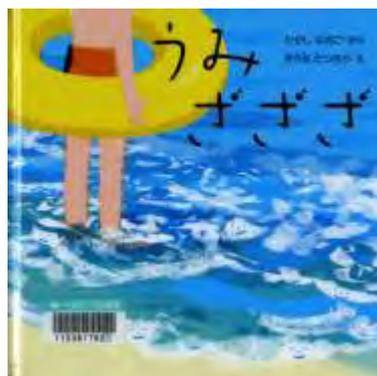
アリがバスでおでかけします。がたごとする
と思ったら、ワニのせなかを走っていました。山
をのぼっていると思ったら、らくだのせなかを
走っていました。いろいろな動物のせなかをバ
スが走っていきます。

次は何の動物がでてくるか、ページをめくる
たび楽しめます。

絵本

うみざざざ

(はじめてであうえほんシリーズ)



ひがしなおこ さく きうちたつろう え

くもん出版

2012.6 E1/5627N/キ

男の子は、お父さんと海水浴にやって来まし
た。ざざーん、ざざざざざざざ、ざっぱーんと打
ち寄せる波。熱い砂をさくさくと踏みしめ、浮き
袋をぱんぱんにふくらませて海の上でぷっか
りこ。泳いだあとは、すいかを食べます。

リズムカルな言葉の響きに合った、さまざま
な色合いの海が描かれています。

ハリーびょういんにいく

せかいけっさくえほん
(世界傑作絵本シリーズ)



メアリー・チャルマーズ さく おびかゆうこ やく
福音館書店 2012.10 E1/5681N/チ

こ
子ネコのハリーは、病院びょういんぎらい。けがをして
いやいや病院びょういんに行きますが、待合室まちあいしつでいろいろ
な動物どうぶつたちと出会い、治療ちりょうを終えたるとたん元気げんき
いっぱいになりました。

こうきしんおうせい
好奇心旺盛で、いたずらず好きなハリーが活躍かつやく
するシリーズは、全部ぜんぶで4冊。てのひらサイズ
の絵本えほんです。

おやすみ、はたらくくるまたち



シェリー・ダスキー・リンカー 文 トム・リヒテンヘルド 絵 福本友美子 訳

ひさかたチャイルド 2012.9 E0/16002N/リ

こうじげんば
工事現場でかつやくするクレーン車しゃ、ブルド
ーザー、ショベルカー。昼間ひるまは鉄骨てっこつをつりあげ
たり、地面じめんを平たいらにしたり、穴あなをほったりと大い
そがし。だけど夜よるになると、はたらくくるまた
ちもエンジンきを切り、くまのぬいぐるみをだ
いたり、土つちの山やまにもたれかかったりして、ねむり
につくのです。しーっ、ゆっくりおやすみ。

もっかい!



エミリー・グラヴェット 著 福本友美子 訳
フレーベル館 2012.4 E0/15786N/グ

そろそろ、おやすみの時間。ドラゴンの子どもは、おかあさんにお気に入りの絵本を読んでもらいます。読み終わると、「もっかい!」の繰り返し。眠たくなってしまったおかあさんがしてくれるお話は、少しずつ変わっていきます。絵本の裏表紙には、とっておきのお楽しみがありますよ。

おなかいっぱい、しあわせいっぱい



レイチェル・イザドーラ 作・絵
小宮山みのり 訳
徳間書店

2012.8 E0/15955N/イ

ぼくは金曜日に中華街にあるおじいちゃんのお店へ中華料理を食べにいきます。運ばれてくるおいしそうな料理をなれないはしを使って食べます。おみくじのクッキーを割ると「おなかいっぱい、しあわせいっぱい」と書いてありました。

中華料理や店のなかの様子も楽しい、貼り絵を使った絵本です。

ふたごのもうふ



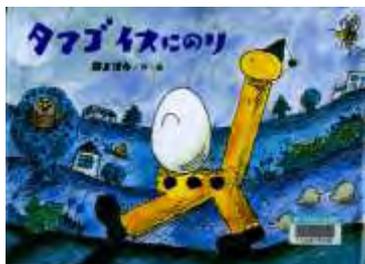
ヘウォン・ユン さく せなあいこ やく
トランスビュー 2012.3 E0/15744N/ユ

見^みた目^めもそっくりで、おもちゃも洋^{よう}服^{ふく}もおそろい。何^{なん}でも“わけっこ”してきた双^{ふたご}子^{しまい}の姉妹は、そろそろ自^じ分^{ぶん}だけのものがほしくなりました。お母^{かあ}さんが、好^すきな模^も様^{よう}のきれで毛^{もう}布^ふを作^{つく}ってくれたけれど、なんだかねむれません。

二^{ふたり}人^{えら}が選^{えら}んだ毛^{もう}布^ふの色^{いろ}鮮^{あざ}やかな色^{しき}彩^{さい}や模^も様^{よう}が印象^{いんしょう}的^{てき}な韓^{かん}国^{こく}絵^え本^{ほん}です。

タマゴイスにのり

(チューリップえほんシリーズ)



井上洋介 作・絵
鈴木出版 2012.7 E0/15909N/イ

にわとりのタマゴが、いすに^の乗^のせてもらっておさんぽにでかけます。途^{とちゅう}中^でで出^あ会^いった動^{どう}物^{ぶつ}たち^{はな}に話^{はな}しかけながら、海^{うみ}を見^みたり、丘^{おか}を越^こえたり、野^の原^{はら}を横^よ切^{こぎ}ったり。暗^{くら}くなって、こ^こうも^もり^りが^で出^でてきたので、さんぽは^{いえ}お^{かえ}わり。家^まに帰^{かえ}るとお^まかあ^あさんが待^まって^まいました。

いすさん、また^{あした}明日^{あした}もおさんぽしようね。

ネビルってよんでみた



ノートン・ジャスター 文 G.ブライアン・カラス 絵
石津ちひろ 訳

BL出版 2012.3 E0/15715N/カ

見知らぬ町に引っこしてきた男の子。ともだちが一人もいない学校生活は不安でいっぱいです。町を歩きながら、「ネビル」という名前を呼んでみました。すると町の子どもたちも一緒になって「ネビル」を探し始めます。「ネビルってどんな子だろう」。町の子どもたちは興味しんしんです。不安を乗り越えて、前へ一歩ふみだす男の子の成長を描いています。

ピアノはっぴょうかい



みやこしあきこ 作

ブロンズ新社 2012.4 E0/15776N/ミ

発表会の出番を、不安な気持ちでまっている女の子は、小ネズミにさそわれて、舞台袖の小さな穴の中に入りました。すると、着かざったネズミたちの曲芸や演奏がはじまったのです。現実の発表会とネズミたちの小さなステージがリンクした、心あたたまる、ちょっと不思議なファンタジーです。

昔話絵本

いわ
岩をたたくウサギ -サバンナのむかしがたり-
り-

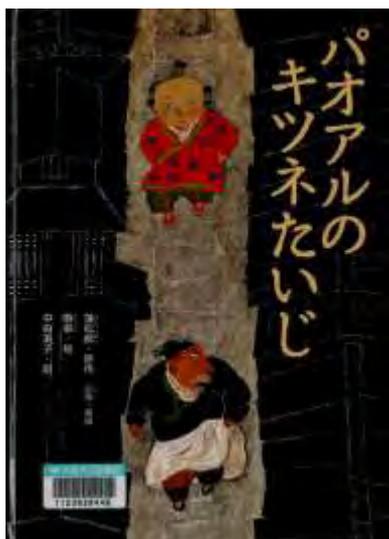


よねやまひろこ 再話

新日本出版社 2012.4 E0/15781N

どうぶつ 動物たちの集会で、他の動物をバカにする
ことば 言葉「ゴオーゴ」と言ったら皮になる、という
ちかいをた 立てさせたウサギ。悪ぢえをはたらかせ、
みちで あ どうぶつ 道で出会う動物たちをつぎつぎに皮に変えて
てしまいます。しかしホロホロ鳥に会ったウサギはつい…。
にし 西アフリカ、ガーナの北、サバン
ちほう つた 地方に伝わる 昔ばなしがもとになった絵本
え 絵もその土地に伝わる手法で描かれています。

パオアルのキツネたいじ



蒲松齡 原作 心怡 再話 蔡皋 絵

中由美子 訳

徳間書店 2012.10 E0/16090N/サ

むかしむかし、パオアルという男の子が、
りょうしん 両親とふる やしき 古い屋敷で暮らしていました。ある日、
かあ お母さんのようすがおかしいことに気づき、キツ
ネがかあ お母さんにとりついていることをつきとめ
ます。パオアルはちえ 知恵をしぼり、ゆうき 勇気を出して、
ひとり 一人でキツネをやっつけます。

ちゅうごく 中国の古典を元にした絵本です。

知識絵本

あかちゃんかたつむりのおうち

ようじえほん
(幼児絵本ふしぎなたねシリーズ)



いとうせつこ ぶん 島津和子 え
福音館書店 2012.5 E0/15838N/シ

あかちゃんかたつむりは「おなかがぺっこぺこ」。なのに、虫たちに食べすぎるとおうちに入れなくなると言われて心配になります。ところが、ある日、おうちが大きくなっていることに気づきました。もう、いくら食べても大丈夫。

たまごからかえったかたつむりが、成長する様子をわかりやすく描いた科学絵本です。

まほうのコップ

ようじえほん
(幼児絵本ふしぎなたねシリーズ)



藤田千枝 原案 川島敏生 写真
長谷川摂子 文
福音館書店 2012.9 E3/3126N/カ

まほうのコップには、たねもしかけもありません。コップに水を入れただけ。コップの後ろに、しめじを置いたり、バナナを置くと……。あれあれ、何かが見えてきます。

ガラスのコップ越しに見ると、見慣れたものが違って見える不思議な写真。眺めているうちに、思わず自分でもやってみたくくなります。

きゃつきゃキャベツ

(どーんとやさい)



いわさゆうこ さく

童心社

2012.5 E3/3056N/イ

キャベツにもいろいろな種類しゅるいがあります。め
きゃべつというちい小さなものや、むらさき色いろをした
た紫むらさきキャベツ、まるくならないケールというキ
ャベツなど、キャベツの種類しゅるいや成長せいちようについて知
ることができます。テンポのいいリズムカルな
文章ぶんしょうも楽しいたの一冊さつです。「どーんとやさい」シリ
ーズには、なすやだいこんの絵本えほんもあります。

さがしています



アーサー・ビナード 作 岡倉禎志 写真

童心社

2012.7 E0/15924N/オ

ひしゃげたお弁当箱べんとうばこ、座すわっていた人の影ひとだけ
をのこ残す階段かいだん、フレームだけになった眼鏡めがね。広島ひろしま
平和記念資料館へいわきねんしりょうかんの収蔵品しゅうぞうひんがカタリベとなり、ピ
カドンげんしばくだん（原子爆弾きおく）の記憶かたを語ります。

14の写真しゃしんと詩しで構成こうせいされていて、巻末かんまつにはそ
れぞれの品物しなものの持ち主もぬしと、原爆体験げんぱくたいけんの実話じつわが
紹介しょうかいされています。

低学年向きよみもの

ゆきひらの話^{はなし} あわなおこめいさくえ どうわ (安房直子名作絵童話)



安房直子 作 田中清代 絵
偕成社 2012.2 J913/13261N/ア

かぜで寝込んでいたおばあさんに話しかけたのは、戸棚^{とだな}にいるおなべのゆきひら。おなべは、おばあさんのためにリンゴのあま煮^にをつくってくれました。食べたおばあさんは昔^{むかし}を思い出します。やわらかい印象^{いんしょう}のさし絵^えといっしょに読むと、コトコト煮る音^{おと}が聞こえてきそうな、あったかい気持ち^{きもち}になる物語^{ものがたり}。

ライ麦^{むぎ}をたべたろばのロバート



林原玉枝 作 さとうあや 絵
富山房インターナショナル 2012.11 J913/13660N/ハ

ろばのロバートは飼い主^{かぬし}のこうたろうさんの大切なライ麦^{むぎ}を食べてしまい、悪い子^{わるこ}だとしかられます。あまりにきつくしかられたので、ロバートはめいわく^{のうじょう}をかけちゃダメだと農場^でを出て行こうとしますが、キツネが農場^{のうじょう}のニワトリを食べる相談^{そうだん}を聞きつけてしまい、ロバートは危険^{きけん}をし^しに農場^{のうじょう}へかけ戻ります。

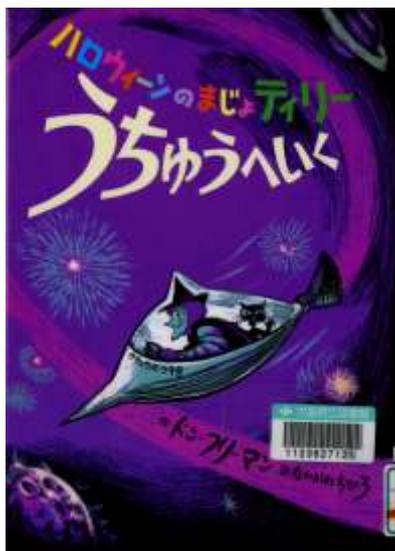
ねてもさめてもいたずら姫^{ひめ}
(ときめきお姫さま 4)



シルヴィア・ロンカーリア 作 エレーナ・テンポリン
絵 たかはしたかこ 訳
西村書店 2012.3 J973/126N/口

いたずら^{だいす}大好きなお姫様が王様にしかられて^{ひめさま}
^{おうさま}厳しい修道院にいれられることになりました。
途中、うまく逃げ出したお姫様ですが、盗賊^{とうぞく}
ヒラテウッチにさらわれ、魔法のぼうしとオオカ^{まじよ}
ミ男^{おとこ}のしっぽを取ってくるように言われます。
お姫様がいたずら^{ひめさま}作戦^{さくせん}で手に入れたものを持ち^も
帰ると、不思議なことがおこります。^{かえ}
^{ふしぎ}

ハロウィーンのマじョティリー うちゅう
へいく



ドン・フリーマン 作 なかがわちひろ 訳
BL出版 2012.10 J933/4778N/フ

ハロウィーンに、宇宙人^{うちゅうじん}をおどかそうと^{かんが}考
えた魔法^{まじよ}ティリーは、宇宙船^{うちゅうせん}を作り、いやがる黒猫^{くろねこ}
キット^つを連れてさあ出発。宇宙に到着して、お
どかすことはできたのでしょうか？宇宙船^{うちゅうせん}
を^{てづく}手作りする場面や、「ウチュウボウキ号」や「ト
ンデケガソリン」などの名前^{なまえ}も楽しい1冊です。^{たの}
^{さつ}

中学年向きよみもの

ピーターサンドさんのねこ



ルイス・スロボドキン 作 清水真砂子 訳
あすなろ書房 2012.1 J933/4685N/ス

夏にホタル島の別荘にきた人々は、たくさんのねかを飼っているピーターサンドさんにねかを借りて楽しく過ごしていましたが、ある夏、事件がおり、誰もねかを借りることができなくなりました。

ねこが好きな子はもちろん、動物を飼っている子にもおすすめです。

テディ・ロビンソンのたんじょう日



ジョーン・G.ロビンソン 作・絵 小宮由 訳
岩波書店 2012.4 J933/4726N/口

テディ・ロビンソンは、デボラという女の子のくまのぬいぐるみです。テディ・ロビンソンがたんじょうび会を開いてもらう話や、お人形病院に入院して、同じ名前のくまに出会う話など、歌が好きで、楽しいくまのお話が6つあります。テディ・ロビンソンの本は、他にも2冊ありますので、そちらもどうぞ！

じったんのオムライス



大久保美行 作 大野八生 画

くもん出版

2012.9

J913/13554N/オ

ママが指^{ゆび}を骨折^{こっせつ}しました。「ぼくも、兄^{にい}ちゃんみたいに料理^{りょうり}をしてママの手伝^{てつだ}いがしたい」と思った隼^{おも}人は、兄^{はやと}ちゃんのように、元料理人^{もとりょうりにん}のじったん(祖父^{そふ})に弟子入^{でし}りし、ごはんの炊き方^たから厳^{きび}しく教^{おし}えられますが、うまいかずに投^なげ出す日^ひもあります。隼^{つく}人が作^{つく}ったオムライス^{かた}の作り方も載^のっていますよ。

アンナのうちはいつもにぎやか

-アンナ・ハイビスカスのお話^{はなし}-



アティヌーケ 作 ローレン・トビア 絵

永瀬比奈 訳

徳間書店

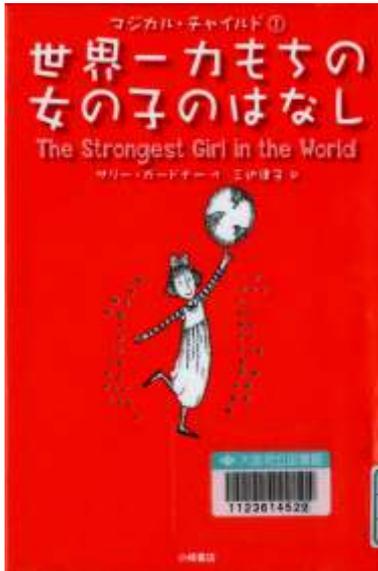
2012.7

J933/4749N/ア

アンナはアフリカで、アフリカ人^{じん}のお父^{とう}さんとカナダ人^{じん}のお母^{かあ}さん、おじいちゃんおばあちゃんなどの大家族^{だいかぞく}で暮^くらしています。指先^{ゆびさき}でご飯^{はん}を食べることや、ラッパー^たという服^{ふく}など、アフリカならではの生活^{せいかつ}の場面^{ばめん}がたくさんあります。退屈^{たいくつ}したアンナがレモン^う売^{おん}りの女^{おんな}の子^この真似^{まね}をして、困^{こま}らせる話^{はなし}など全部^{ぜんぶ}で4つのお話^{はなし}が楽^{たの}しめます。

せかいいちちから おんな こ
世界一カもちの女の子のはなし

(マジカル・チャイルド 1)



サリー・ガードナー 作 三辺律子 訳

小峰書店 2012.5 J933/4728N/ガ

てつ さく ともだち たす
鉄の柵にはさまった友達を助けたジョシーは
ちから おんな こ ゆうめい
「カもちの女の子」として、どんどん有名にな
ります。そこへ、ジョシーを見世物にしてお金も
みせもの かね
うけを計画する男があらわれます。だまされて
けいかく おとこ
いることになかなか気付かない大人たち。ジョ
きづ おとな
シーは、悪^{わる}だくみから逃^{のが}れることができるので
しょうか？

よ あ らくご
夜明けの落語

こうだんしゃぶんがく とびら
(講談社文学の扉)



みうらかれん 作 大島妙子 絵

講談社 2012.5 J913/13407N/ミ

しょうがく ねんせい あかね にちよく ふんかん
小学4年生の暁音が、日直の5分間スピーチが
にがて なや おな にちよく みしまくん らくご
苦手^{じかん}で悩んでいると、同じ日直の三島君の落語
はな
が時間オーバーになり、話さずにすみしました。
それをきっかけに三島君と落語の練習をはじめ
みしまくん らくご れんしゅう
ますが、仲良しの初音ちゃんに落語のことを言
なかよ はつね らくご
い出せずにぎくしゃくします。みんなは、言
だ
いたいことが伝^{つた}えられていますか？

あやかしの店のお客さま
(お江戸あやし物語)

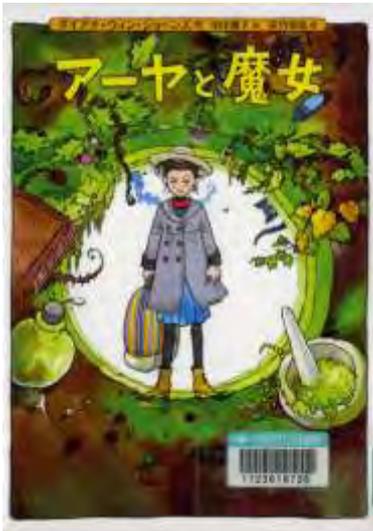


水沢いおり 作 石橋富士子 絵
偕成社

2012.10 J913/13567N/ミ

つくも神の「こまち」と「ぬいばあ」と「ちよきち」はつくろいものやをしています。そのお店に持ち込まれた市松人形をめぐる話や、王子稲荷に行きたいキツネと出会う話など、ちょっと不思議なお話が全部で4つあります。

アーヤと魔女



ダイアナ・ウィン・ジョーンズ 作 田中薫子 訳
佐竹美保 絵

徳間書店 2012.7 J933/4750N/ジ

身寄りのない子どものための施設にいたアーヤが、魔女の家に引き取られることになります。そこで待っていたのは、ドブネズミの骨を粉にするようなお手伝いばかり。いっしょに住んでいるマンドレーク(3メートルの大男)も不気味です。そんな中、魔女の黒猫のトーマスと魔法に挑戦するアーヤの物語です。

ハンナの^{がっこう}学校
(^{ぶんけん}文研ブックランド)



グロリア・ウィーラン 作 中家多恵子 訳
スギヤマカナヨ 絵

文研出版 2012.10 J933/4786N/ホ

目の見えないハンナの家^{いえ}に、ロビン先生^{せんせい}が
下宿^{げしゆく}することになります。ハンナの両親^{りょうしん}は学校^{がっこう}
に行く必要^{ひつよう}はないと思^{おも}っていましたが、先生^{せんせい}の
説得^{せつとく}で学校^{がっこう}に行けるようになります。けれど
学校^{がっこう}では、カールにボサボサの髪^{かみ}をからかわれ、
意地悪^{いじわる}されます。ハンナの点字器^{てんじきだい}代5ドルをカ
ールのアイディア^{あつ}で集める結末^{けつまつ}に、心^{こころ}があたた
かくなります。

いのち^{はこ}運^{ちかてつ}んだナゾの地下鉄



野田道子 作 藤田ひおこ 絵

毎日新聞社 2012.2 J913/13287N/ノ

昭和20年3月14日の大阪大空襲^{おおさかだいくうしゅう}の夜、お母^おさん
と生き別^いれた三姉妹^{さんしまい}の物語^{ものがたり}。人混^{ひとご}みで一人^{ひとり}は
ぐれた花子^{はなこ}は、マモル君^{くん}（これが運命^{うんめい}の出会い^{であ}
となります）といっしょ^にに逃げます。心齋橋^{しんさいばし}駅^{えき}で
やっと再会^{さいかい}できた三姉妹^{さんしまい}は、真夜中^{まよなか}というの^のに
動^{うご}いた地下鉄^{ちかてつ}に乗^のって、梅田^{うめだ}駅^{えき}まで逃^にげて助^{たす}
かったのです。

高学年向きよみもの

ロージーとムサ



ミハエル・デコック 作 ユーディット・バニステン
ダール 絵 久保谷洋 訳

朝日学生新聞社 2012.7 J949/522N/デ

母と二人暮らしの少女ロージーは、引っ越し先のマンションで出会った少年ムサとこっそり屋上に上がりますが、閉め出されます。二人は屋上から手紙を落としたり、助けを求めます。下の階のヘーメルライクさんが機転を利かせてくれて…。絵に味があり、話に深みを与えています。続きの『ロージーとムサ パパからの手紙』も出ました。

うちはお人形の修理屋さん



ヨナ・ゼルディス・マクドノー 作
おびかゆうこ 訳 杉浦さやか 絵

徳間書店 2012.5 J933/4724N/マ

20世紀初頭のアメリカ、9歳の少女アナの家は人形の修理屋さん。アナは姉と妹と一緒に人形で遊ぶことが大好きで、父があずかっている人形に名前をつけて大事にしていました。ところがヨーロッパで戦争が起こったことで、人形の材料が届かず修理ができなくなり、アナの発案で人形を作って売ることになります。

ジャコのお菓子な学校

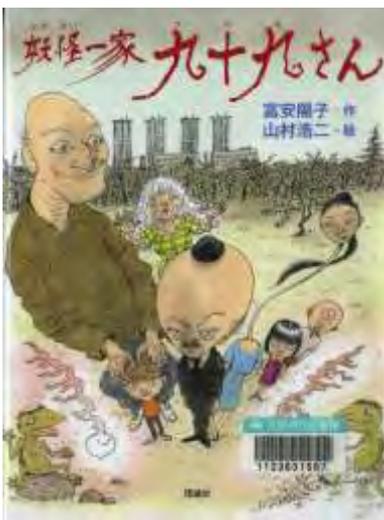
(文研じゅべにーる)



ラッセル・オスファテール 作 ダニエル遠藤み
のり 訳 風川恭子 絵
文研出版 2012.12 J953/479N/オ

食べることが大好きなジャコは、勉強が苦手。
でも自分でお菓子を作るうちに、お菓子のため
の計算や説明文のおかげで算数も長い文章も
苦手ではなくなってきました。すっかりお菓子作
りが上達したジャコは、友達とお菓子屋さん
を始めますが、乱暴な中学生たちにめちゃくちゃ
にされてしまいます。

妖怪一家九十九さん



富安陽子 作 山村浩二 絵
理論社 2012.1 J913/13263N/ト

住んでいる土地を追い出された妖怪たちが市
役所に相談してみると、人間といっしょに団地
で生活することをすすめられます。又ラリヒョ
ンがお父さん、ろくろっ首がお母さんという
具合に妖怪たちは一家になって団地の地下に住
むことになりました。気をつけることは、「人間
を食べないこと」「正体がバレないこと」。

かえだま

（あさがく創作児童文学シリーズ 8）



小森香折 作 そがまい 絵

朝日学生新聞社 2012.11 J913/13668N/コ

しょう やまと ちゃ の ちゃ
小 6 の大和がお茶を飲んだら、お茶にうつつ
ていたそのひととなかみいがか
た！それはなんと明治時代のご先祖さまで、
じぶん ちが ゆうしゅう み め いもうと
自分と違って優秀で見た目もイケてる。妹
にはせものと呼ばれながらも、あね けっこん あいて
妖怪とわかり、たいけつ 対決することになります。大和なり
りにかんが さくせん は
りに考えた作戦は果たしてうまくいくのでし
ょうか。

カンナ道のむこうへ

（Green Books）



くぼひでき 作 志村貴子 絵

小峰書店 2012.7 J913/13478N/ク

ねんせい やくざいし めざ しんゆう もも
6年生のカンナは薬剤師を目指す親友の桃や
きょういん めざ はは ひら
教員を目指している母、カフェを開くための
じゅんび つづ まみ かこ じぶん
準備を続けているいとこの真水に囲まれ、自分
しょうらい えが かんが なや み
の将来が描けず考え悩みます。しかし、見つ
らなくても、まいにち なか ゆめ
を待とうと思えるようになります。かんまつ まみ
のつくるお菓子のレシピ付き。

100回目のお引っ越し



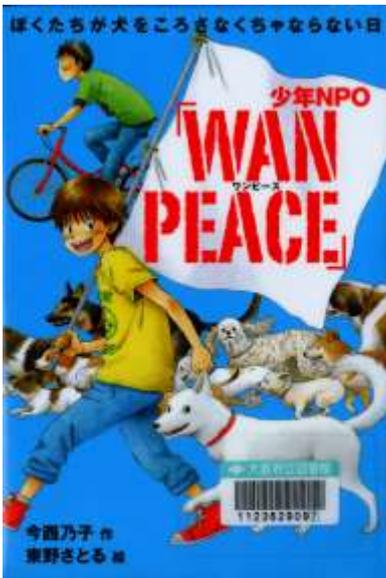
後藤みわこ 著
講談社

2012.7 J913/13480N/ゴ

おじの引っ越し屋の100回目のお客さんに書類を届けた小学6年の樹は、その家のおばあさんにどなられてしまいます。引っ越しをしたがらないおばあさんの態度がとても気になり、引っ越ししたくない事情を調べていくうちに、おばあさんの抱えている事情を知ります。そして、引っ越しは物を運ぶだけではないと気づきます。

少年NPO「WAN PEACE」

-ぼくたちが犬をころさなくちゃならない日-



今西乃子 作 東野さとる 絵

新日本出版社 2012.10 J913/13595N/イ

小学6年の山口元気は、獣医の父から生き物や命について学んでいて、殺処分予定だった犬を飼っています。狂犬病を自由研究で取り上げることにした矢先、父の知りあいが亡くなり、絶滅したはずの狂犬病の症状に似ていることに気付きます。原因を探るうちに狂犬病のこわさを知り、NPOをたちあげ調査を進めていきます。

はるかなるアフガニスタン

こうだんしゃぶんがく とびら
(講談社文学の扉)



アンドリュー・クレメンツ 著 田中奈津子 訳
講談社 2012.2 J933/4704N/ク

アビーはアメリカの少女で、落第寸前の6年生。中学進学のための宿題は、遠い文化の違う国との文通で、アビーはアフガニスタンを選びます。アフガニスタンでは、宗教上の問題で少年と少女ではやりとりができないとして、優秀な少年サディードが妹に英語を教える手紙を書くことに。文通でお互いの生活を知りうちに、ふるさとの良さにも気づきます。

ドレスを着た男子

せかいけっさくどうわ
(世界傑作童話シリーズ)



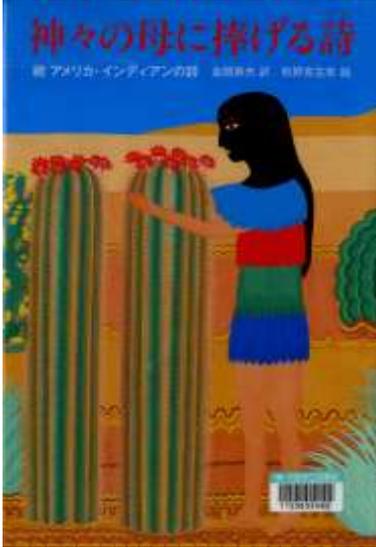
デイヴィッド・ウォリアムズ 作
クエンティン・ブレイク 画 鹿田昌美 訳
福音館書店 2012.5 J933/4734N/ウ

母が出て行って、デニスは父と兄と三人暮らし。サッカーが得意で、ファッションにも興味があります。父からはファッション雑誌を読むなどいわれますが、学校一おしゃれなりサと知り合い、彼女のデザインしたドレスを着て、調子に乗ってその格好で登校します。ところが、女装がばれて大騒動に発展してしまいます。

詩・昔話

かみがみ はは ささ し
神々の母に捧げる詩

-アメリカ・インディアンの詩- 続



金関寿夫 訳 秋野亥左牟 絵

福音館書店

2012.11 E2/1707N/ア

文字を持たないアメリカ先住民が、語り伝える口承詩17編を、色彩豊かでダイナミックな絵とともに紹介しています。

力強い大地の歌、動物の歌、恋の歌など、大自然の中で生きる人々の言葉が心にひびきます。

『おれは歌だ おれはここを歩く』(1992)の続編。

たべちやうぞ

(詩のえほん)



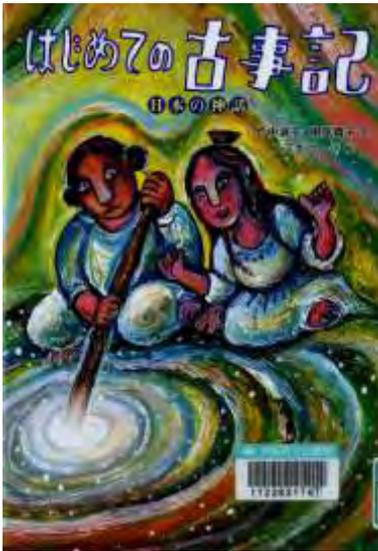
山中利子 詩 早川純子 絵

リーブル

2012.5 J911/691N/ヤ

大きな口をあけて「たべちやうぞ」と言われて、表紙をめくると、ぱくぱく食べる元気な詩「たべちやうぞ」が登場。これ以外にも、ぶどうを食べる詩や鬼ばばに食べられる詩など、いろんな「たべる」がでてくるよ。迫力のある木版画の絵本です。

はじめての古事記 -日本の神話-



竹中淑子 文 根岸貴子 文 スズキコージ 絵
徳間書店 2012.11 J913/13631N

2012年は『古事記』が完成してから1300年でした。そんな『古事記』から、日本誕生の話やたくさんの日本の神々をつかった「イザナギ・イザナミ」の話、太陽神がかくれる「天の岩戸」の話や「ヤマタノオロチ」、「イナバノシロウサギ」の話など、有名な神話を読みやすくまとめています。挿絵も神話の世界を伝えてくれます。

金色の髪のお姫さま -チェコの昔話集-



カレル・ヤロミール・エルベン 文
アルトウシ・シャイネル 絵 木村有子 訳
岩波書店 2012.11 J989/62N/エ

チェコのグリムともいわれる著者が集めた13の昔話。動物のことばがわかるようになった使用人が、動物に助けられながら金色の髪のお姫様を助けて結婚するまでのお話など、知っている話から不思議な話までいろいろ。

とてもきれいな挿絵がおはなしの世界を広げてくれます。

知識の本/社会

いのちつぐ「みとりびと」 1 恋ちゃんは
じめての看取り -おおばあちゃんの死と向きあう-



國森康弘 写真・文

農山漁村文化協会 2012.1 J490/26N/1

「看取り」とは、大切な人が息を引き取る時にそばに寄り添い、感謝と別れを交わすこと。小学生の恋ちゃんは、大好きなおおばあちゃんを看取りました。悲しかったけれど、おおばあちゃんは恋ちゃんの心の中にいます。きちんと死と向き合うことを教えてくれる1冊です。シリーズは全4巻あります。(中学年～)

100 グラムのいのち-ペットを殺処分から救う奇跡の手- (ノンフィクション・生きるチカラ 11)



太田京子 著

岩崎書店

2012.11 J645/177N

捨てられたペットは、その後どうなるのでしょうか？動物愛護センターに持ち込まれた仔猫や犬を、飼い主が見つかるまで預かる活動をしている友森玲子さんの記録です。東日本大震災でも飼い主と離れ離れになったペットの救出に活躍されました。小さな動物も大切ないのちを持っています。ペットを飼う前に、よく考えることが大切だと訴えかけます。(中学年～)

えんだま たび かね うご ほん
500円玉の旅 -お金の動きがわかる本-
 (ちしきのもり)



泉美智子 著
 少年写真新聞社 2012.7 J330/23N

食べるものや着るものなど、欲しいものを買うためにはお金が必要です。そのお金はどうやって作られて、どうやってみんなの手に入るのか、お金の仕組みを知ることは、大切なことです。この本では、小学5年生のモモコが500円玉の妖精ゲンといろいろな冒険を通してお金のことを学びます。みんなも一緒に冒険してみませんか。(高学年～)

ひ □
「あの日」、そしてこれから
 ひがしにほんだいいしんさい
-東日本大震災2011・3・11-



高橋邦典 写真・文
 ポプラ社 2012.11 J369/199N

東日本大震災から1年がたち、被災地はどう変わったのか、被災した人々の言葉とともに写真で伝えます。避難所の人々は仮設住宅に入り、少しずつ状況は変わっていくけれど、まだまだ問題は山積みです。みんなが自分自身の問題として、考えることを訴える1冊です。(高学年～)

おっちゃん、なんで外で寝なあかんの？ -こども夜回りと「ホームレス」の人たち-



生田武志 著 下平けいすけ 絵
あかね書房

2012.4 J368/31N

ダンボールで作った家やテントで野宿をしている人は、どうして野宿をしなければならなくなったのか、考えたことはありますか。野宿をしている人を襲う事件は、なぜ起こるのでしょうか。野宿をしている人たちにおにぎりを渡したり声をかけたりするこども夜回りや、野宿をしている人の話を聞く活動を通して、偏見や差別をなくすことを訴えます。(中学年～)

山に肉をとりに行く

(ちしきのぼけっと 15)



田口茂男 写真・文
岩崎書店

2012.12 J659/2N

この本の「肉」とは天然鳥獣のこと。猟師のおじさんたちには食料でありお金です。農作物や牛を育てながら、山に入り狩猟を行って生計を立て、そんな生活からお金だけでなくいろいろな知恵も獲得していきます。この本を読んで、自然について、そして「いただきます」と言うてからごはんを食べる意味について考えるきっかけにしてほしいです。(高学年～)

知識の本/生物・科学

とらってすごい!

(おおきなかがく)



ひさかたチャイルド 2012.1 J489/347N

とらのことをどれだけ知っていますか。とらはつよそうだけど、ねこのなかま。とらのしましまって何のため？くらやみでは目はどうなる？とらの不思議に迫ります。実物大のとらのかおと君のかおを比べてみよう！（幼児～）

ずら～りイモムシならべてみると…



高岡昌江 ぶん 安田守 しゃしん

アリス館 2012.6 J486/541N

いろいろな色、いろいろな形のイモムシたちをずら～りと紹介。どっちがあたまで、どっちがおしりかわかるかな？成長して蛾や蝶になり、卵を産んで、そしてまたイモムシが生まれて……。成長の様子が楽しく学べます。（低学年～）

世界のふしぎな虫おもしろい虫

-THE MUSEUM OF WONDERFUL INSECTS-



今森光彦 著 塚田悦造・市川顕彦 監修
アリス館 2012.8 J486/548N

世界中で昆虫の写真を撮っている著者が、ふしぎな虫、おもしろい虫を写真で紹介してくれます。手の込んだ擬態のカマキリや、鳴かないセミ、童話の国から飛び出たようなバッタなど、見開きページに1つずつ紹介。実物大の写真ものっていて、「マンモスゴキブリ」は迫力いっぱい！（中学年～）

ふしぎな深海魚図鑑

-海の底までもぐってみよう-



北村雄一 絵と文
汐文社 2012.10 J487/178N

深い海の中にはどんな生物がいるのでしょうか？200 m より深いところが深海と呼ばれる場所です。そこは太陽の光もほとんど届かない暗く、寒く、食べ物もあまりない世界です。発光器を持つものや、獲物を探しやすいように目の向きが変わるものなど、不思議な深海生物たちを浅い場所から深い場所まで深さの段階にわけて紹介してくれます。（中学年～）

カビのふしぎ -調べよう-



伊沢尚子 著 細矢剛 監修・写真
汐文社

2012.9 J465/14N

おいしそうな食べ物に、いつのまにかカビがはえているのを見つけたことはありませんか。カビはどこからやってくるのでしょうか。カビの成長の様子やカビの歴史、食べ物をおいしくするカビなど、いろいろな情報が写真つきでぎっしり！『カビのふしぎ -実験しよう-』には、カビを使ったいろいろな実験が載っています。(高学年～)

見てびっくり野菜の植物学

-ゲッチョ先生の野菜コレクション-



盛口満 文・絵

少年写真新聞社 2012.2 J626/76N

野菜が好きな人もきれいな人も、野菜も植物の仲間だということは言われてみないとなかなか気づかないかもしれませんね。でも、そのことをふまえて見てみると新しい発見があるかも。例えば、バナナにはどこに種子があると思う？この本を読むと、食べものとしてではなく植物として見た野菜のすがたがわかるようになっています。(高学年～)

タマゾン川 -多摩川でいのちを考える-



山崎充哲 著

旬報社

2012.7

J519/197N

東京都を流れる多摩川では、日本にはいるはずのない、アマゾン川にしかないような魚がたくさん見られるようになりました。それはなぜでしょう？身勝手に捨てられるペットの魚を救う“おさかなポスト”や、多摩川の水質を守る下水処理場、自然の生態系や環境を守ることなど、自然と命について考えさせられます。
(高学年～)

月の満ちかけ絵本



大枝史郎 文 佐藤みき 絵

あすなろ書房

2012.9

J446/9N

夜になると、月は毎日形を変えながら空に浮かんでいます。満ちかけがどうしておこるのか、ひとめぐりして元にもどるまで何日かかるのかなど、しくみがわかりやすく書かれています。ほかにも月についての豆知識ものっていて、その一つをご紹介します。潮干狩りに出かける日は、まえの日に月をみて決めるといいよ。なぜなのかはこの本で！
(高学年～)

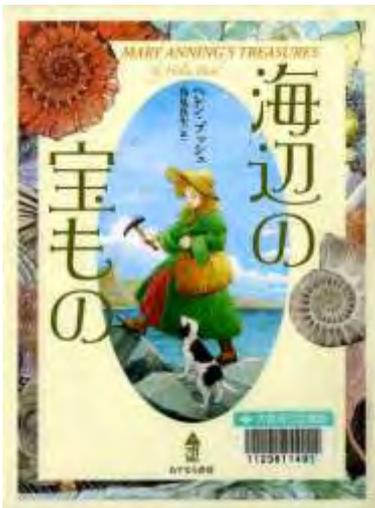
え ず か い か が や ひかり
絵図解輝くなぞ -光のふしぎ-



田中幸・結城千代子 文 野村まり子 絵
絵本塾出版 2012.2 J425/24N

ふだんは気にしていないけれど、光がないと
なんにも見えない。でも、光のことは意外に知
られていないかもしれません。例えば、どうし
て太陽はまぶしいの？ 葉っぱはどのようにして緑ば
っかりなの？ など、光のふしぎに関する疑問
について、この本は答えてくれています。
(高学年～)

う み べ たから
海辺の宝もの



ヘレン・ブッシュ 著 鳥見真生 訳 佐竹美保 画
あすなろ書房 2012.4 J289/723N

イギリスの海辺の町に住むメアリーが大好き
なのは、海辺を歩いて「変わり石集め」をする
こと。メアリーが集めた「変わり石」は、お土産
として買われていましたが、ある時、大英博物館
の科学者の目に留まり、メアリーは一大発見を
することになります。地質学上、重要な化石を
次々と発見したメアリー・アニングの子どもの
ころの伝記です。(中学年～)

知識の本/技術・産業

農家になろう 1 乳牛とともに



農文協 編
農山漁村文化協会 2012.9 J610/11N/1

農家の一年をまとめたシリーズの第1巻で、
乳牛を飼っている牧場についてまとめた本。
農家は、米や野菜などの食べものを作るのが
仕事。でも、生きものを育てることは、工場で
製品を作るようにはいきません。天気や病気な
ど、思いどおりにならないことがたくさんある
けれど、そのぶんやりがいもたくさんあること
を感じるすることができます。全5巻（中学年～）

すごいぞ! 「しんかい6500」

-地球の中の宇宙、深海を探る-



山本省三 著 友永たろ 絵
くもん出版 2012.4 J558/4N

大きな水圧がかかる深い海の底は、まだまだ
わからないことがたくさん。困難だった6000
メートルを超える深海に潜り、深海の調査を
可能にした「しんかい6500」の開発は、どのよ
うに行われてきたのでしょうか。また、調査に
よってわかってきた深海の不思議についても
紹介されています。（高学年～）

とうきょう ひみつ
東京スカイツリーの秘密
よ なか とびら
(世の中への扉)

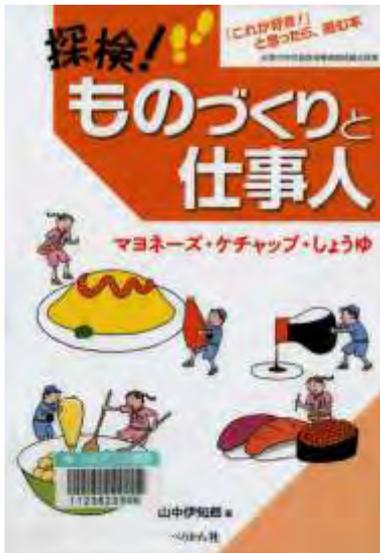


轟井宏臣 著
講談社

2012.4 J526/7N

もっと たか せかい きろく
最も高いタワーとして、ギネス世界記録にも
みと とうきょう
認められた東京スカイツリー。このタワーには
せかい いち せかい はつ
世界一だけではなく、たくさんの世界初もあり
ます。そんなスカイツリーは、どんな人たちが
ひみつ
どのようにしてつくったのだろう？その秘密の
こた ほん なか よ お
答えはこの本の中にあるよ！読み終わってから
い なんばい たの こうがくねん
行くと何倍も楽しめるかも。(高学年～)

たんけん しごと にん
探検!ものづくりと仕事人 マヨネーズ・ケチャ
ップ・しょうゆ (「これが好き!」と思ったら、読む本)



山中伊知郎 著
ペリかん社

2012.8 J588/39N

わたしたち みじか
私達の身近にあるマヨネーズ・ケチャップ・
しょうゆってどうやってつくられているのでし
しょうひん たずさ ひと ちゅうしん
ょう?商品づくりに携わっている人を中心に、
せいぞう か てい ほん の
製造過程がわかる本です。まめちしきも載って
いてマヨネーズ・ケチャップ・しょうゆの歴史も
わかれます。他に『探検!ものづくりと仕事人
ほか たんけん しごと にん
ジーンズ・スニーカー』もあります。(高学年～)

知識の本/芸術

かげえ 影絵



後藤圭文 劇団かかし座 監修
文溪堂

2012.4 J777/8N

世界各地のいろいろな影絵の紹介や日本の影絵の歴史、影絵の独特な技法の解説、影絵の遊び方など、影絵についての情報がいっぱい。自分でもやってみたくくなりますよ。(高学年～)

ゲルニカ -ピカソ、故国への愛-



アラン・セール 文・図版構成 松島京子 訳
富山房インターナショナル

2012.4 J723/83N

20世紀を代表する画家、パブロ・ルイス・ピカソ。彼の代表作のひとつが「ゲルニカ」という作品です。スペインにあるゲルニカという小さな町が、1937年4月に爆撃を受けました。そのことを知ったピカソが、その町の名前をタイトルにした絵を描きました。この絵がどう描かれたか、そして絵にこめられた爆撃への抗議の思いや意味が書かれています。(高学年～)

さくいん（書名のあいうえお順にならんでいます）

アーヤと魔女	15
あかちゃんかたつむりのおうち	8
「あの日」、そしてこれから -東日本大震災2011・3・11-	25
あやかしの店のお客さま（お江戸あやかし物語）	15
アリのおでかけ	2
アンナのうちはいつもにぎやか -アンナ・ハイビスカスのお話-	13
いのちつぐ「みとりびと」 1 恋ちゃんはじめての看取り	24
いのち運んだナゾの地下鉄	16
岩をたたくウサギ -サバンナのむかしがたり-	7
うちはお人形の修理屋さん	17
うみざざざ	2
海辺の宝もの	31
絵図解輝くなぞ -光のふしぎ-	31
おいしいよ	1
おっちゃん、なんで外で寝なあかんの？	26
おなかいっぱい、しあわせいっぱい	4
おやすみ、はたらくるまたち	3
かえだま	19
影絵	34
カビのふしぎ -調べよう-	29
神々の母に捧げる詩 -アメリカ・インディアン の 詩- 続	22
カナナ道のむこうへ	19
きやつきやキャベツ（どーんとやさい）	9
金色の髪のお姫さま -チェコの昔話集-	23
ゲルニカ -ピカソ、故国への愛-	34
500円玉の旅 -お金の動きがわかる本-	25

さがしています	9
じったんのオムライス	13
ジャコのお菓子な学校	18
少年NPO「WAN PEACE」 -ぼくたちが犬をころさなくちゃならない日-	20
すごいぞ!「しんかい6500」 -地球の中の宇宙、深海を探る-	32
ずら~リイモムシならべてみると...	27
世界一カもちの女の子のはなし (マジカル・チャイルド 1)	14
世界のふしぎな虫おもしろい虫	28
たべちやうぞ (詩のえほん)	22
タマゴイスにのり	5
タマゾン川 -多摩川でいのちを考える-	30
探検!ものづくりと仕事人 マヨネーズ・ケチャップ・しょうゆ	33
月の満ちかけ絵本	30
テディ・ロビンソンのたんじょう日	12
東京スカイツリーの秘密	33
とらってすごい! (おおきなかがく)	27
ドレスを着た男子	21
ねてもさめてもいたずら姫 (ときめきお姫さま 4)	11
ネビルってよんでみた	6
農家になろう 1 乳牛とともに	32
パオアルのキツネたいじ	7
はじめての古事記 -日本の神話-	23
ハリーびょういんにいく	3
はるかなるアフガニスタン	21
ハロウィーンのマじよティリー うちゅうへいく	11
ハンナの学校	16
ピアノはっぴょうかい	6
ピーターサンドさんのねこ	12

100グラムのいのち -ペットを殺処分から救う奇跡の手-	24
100回目のお引越	20
ふしぎな深海魚図鑑 -海の底までもぐってみよう-	28
ふたごのもうふ	5
ぽぽんぴぽんぽん	1
まほうのコップ	8
見てびっくり野菜の植物学 -ゲッチョ先生の野菜コレクション-	29
もっかい!	4
山に肉をとりに行く	26
ゆきひらの話 (安房直子名作絵童話)	10
夜明けの落語	14
妖怪一家九十九さん	18
ライ麦をたべたろばのロバート	10
ロージーとムサ	17

おおさかふりつちゅうおうとしょかんの「こどものページ」で
 2006~2013のこどものほんのリストを見ることが出来ます。
<http://www.library.pref.osaka.jp/kodomo/index.html>

きになるほん、よみたいほんが見つかったら
 としょかんかき
 図書館に借りに来てね

ふりつちゅうおうとしょかんとおときちか しちょうそんとしょかん
 府立中央図書館が遠い時は、近くの市町村図書館に
 とあふりつとしょかんほん
 お問い合わせください。府立図書館の本を
 とど
 お届けすることも出来ますよ





ほんだな 2013

発行日 : 平成25年6月28日

編集・発行 : 大阪府立中央図書館 こども資料室

〒577-0011 東大阪市荒本北 1-2-1

Tel : 06-6745-0170 (代表)

この印刷物は2000部作成し、1部当たり38円です。